

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	理工学研究科
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.3 教育方法
小項目	6.3.1 教育方法および学習指導は適切か。
要素	教育目標の達成に向けた授業形態（講義・演習・実験等）の採用 履修科目登録の上限設定、学習指導の充実 学生の主体的参加を促す授業方法 研究指導計画に基づく研究指導・学位論文作成指導（院） 実務的能力の向上を目指した教育方法と学習指導（専院）
小項目	6.3.2 シラバスに基づいて授業が展開されているか。
要素	シラバスの作成と内容の充実 授業内容・方法とシラバスとの整合性
小項目	6.3.3 成績評価と単位認定は適切に行われているか。
要素	厳格な成績評価（評価方法・評価基準の明示） 単位制度の趣旨に基づく単位認定の適切性 既修得単位認定の適切性
小項目	6.3.4 教育成果について定期的な検証を行い、その結果を教育課程や教育内容・方法の改善に結びつけているか。
要素	授業の内容および方法の改善を図るための組織的研修・研究の実施

○2009年度からの目標

1. 「大学院ファカルティ・デベロップメント部会」による全学的授業改善に則った、授業方法の改善を行う。
2. 大学院英語教育を強化するために、英語のみによる学位コース設置に伴い、英語のみによる授業科目を開講する。
3. 複数教員による研究指導及び研究進捗状況確認のため、中間報告会などを行う。

○指標

1. 学生の授業内容に対するアンケートの満足度指標。
2. 開講科目一覧。
3. 複数教員が参加する中間報告会などの開催状況。